

いちほら福祉ネットの は 一 と 通 信

2010. 7. 15発行
VOL.16

発行者 中核地域生活支援センター いちほら福祉ネット(千葉県委託事業)
〒290-0054 千葉県市原市五井中央東2-14-13 篠原ビル104号
TEL 0436-23-5300 FAX 0436-23-5225
ホームページ http://park22.wakwak.com/~ichihara_f.net/
メールアドレス ichihara_f.net@bh.wakwak.com



年3回発行(4,000部)

市原特別支援学校

つるまい風の丘分校 開設!!



深緑が目に心地よく映る6月26日。「千葉県立市原特別支援学校つるまい風の丘分校」にて同校の開設記念式典が開催されました。

つるまい風の丘分校は、県内2番目の職業自立をめざす高等部のみ特別支援学校として、平成22年4月に千葉県立鶴舞桜が丘高等学校グリーンキャンパス内に開設されたばかりで、知的障害のある35名の生徒が通っています。学科は、園芸技術科と流通サービス科に分かれており、国語や数学といった普通教科と並び、それぞれの専門教科が学べるようになっています。園芸技術科では、野菜や草花の栽培や食品加工の専門的な技術と知識を身につけますし、流通サービス科では、ビルクリーニングや商品管理など、流通に関する様々なキャリアトレーニングを通してビジネスに直結したスキルを身につけます。そして、併せて就労に向けた実践的な態度と意欲を養っていくのです。

この日の記念式典には、県教育長や市原市長、県議会議員、地元の町会長をはじめ、教育・福祉・雇用の各分野から数多くの関係者が出席し、新たな分校の門出を皆で祝いました。その中でも、市原特別支援学校本校・鶴舞桜が丘高校・つるまい風の丘分校のそれぞれの代表生徒がしっかりと挨拶を述べ、お互いの協力と成長を誓い合ったこと、分校の生徒たちが披露してくれた合唱の歌声が、特に印象的でした。また、専門教科の実習による授業公開では、懸命に教科に取り組む生徒たちの姿を見ることができました。今後の彼らの成長を、心から応援したいと思います。

「つるまい風の丘分校」という校名は、房総丘陵の高台に吹き抜ける爽やかな“風”と、特別支援教育という新しい“風”、そして“鶴舞”の豊かな歴史と文化を受け継ぐ精神と新しい時代を切り拓く精神を表しているそうです。

学校見学会のお知らせ

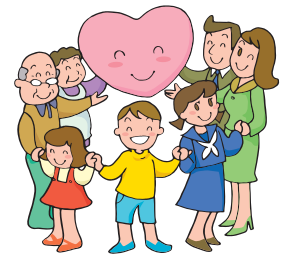
分校への入学を希望する中学校・中学部生徒と保護者市町村教育委員会や学校関係者を対象に実施します。

【日時】平成22年9月17日(金) 10:15～12:00

申込み〆切は9月10日。0436-92-5281まで。



ちから 福祉力 守られていますか？ あなたの人権



私たちに、日本国憲法によって「基本的人権」が保障されています。人権侵害による被害者を救済し人権を擁護していく、又、人権を尊重するという意識を国民の皆さんに普及していくために、身近なまちの相談役として人権擁護委員という方達があります。千葉人権擁護委員協議会市原支部会長の濱田洋子さんにお話を伺いました。

Q1 人権擁護委員とは、誰がどこで、どんな活動をしているのですか？

A1 人権擁護委員は人権擁護委員法により設置され、現在、全国で約14,000名、市原市では14名の方がいます。元公務員、会社員や主婦など様々な分野から選出された人生経験豊かな民間の方たちが法務大臣から委嘱され、活動しています。千葉地方法務局の常設人権相談所、市原市役所内での人権こまりごと相談（相談先は下記参照）や各地域で人権啓発活動を積極的に行なっています。主な人権啓発活動としては、小中学校での人権教室や人権問題講演会などがあります。

Q2 相談を受ける際、大切にしている事はありますか？

A2 夫婦間など家庭の問題や近隣トラブル、いじめやセクシャルハラスメントなど様々な相談がありますが、どの相談も相談者にはとても深刻な問題であり、色々悩んだ末に相談をしてきてくれていると思います。思いを受け止め、じっくり話を聞き、一緒に考え相手の思いに寄り添えるように心がけています。また、秘密は必ず守ります。話を聞き、選択肢の提示やアドバイスをし、相談者の自己決定まで促しますが、最終的な問題解決とならなかった場合には、相談員の思い込みや自己判断をするのではなく、法務局職員へ相談したり、必要に応じて専門的な機関を紹介したりと問題解決に向かうよう努めています。



6月21日に辰巳台東小学校で行なわれた人権教室では、『いじめ』をテーマにしたビデオを使い、いじめをする人、される人、いじめを見ている人、それぞれの気持ちを考えると共に、子ども達が身近に感じられるテーマを通し『人権』を学ぶことができる場となっていました。人権擁護委員から子ども達に「人間らしく普通の生活が送れる事、みんな仲良く幸せに暮らせる事が大切です」と、権利を主張するだけでなく、人を思いやる気持ちを大切にしたいというメッセージが伝えられました。

【相談先】 市原市役所10階市民相談室 *予約不要、直接お越し下さい

- 人権こまりごと相談…毎週月曜日10:00～15:00 (TEL : 0436 - 23 - 9808)

千葉地方法務局人権擁護課 千葉市中央区中央港1-11-3 *予約不要、電話相談可

- 常設人権相談所…月～金8:30～17:15 (TEL : 043 - 302 - 1320)
- 子どもの人権110番…月～金8:30～17:15 (TEL : 0120 - 007 - 110)
- 女性の人権ホットライン…月～金8:30～17:15 (TEL : 0570 - 070 - 810)

ちから 福祉力

市原市 子育て支援員制度



子育て中のお父さんお母さん、市原市には『子育て支援員』という心強い味方がいるのをご存知ですか？

市原市子育て支援員は市原市独自の制度で、市長から委嘱を受けた制度ボランティアです。現在164名の子育て支援員が11地区（姉崎・有秋・五井第1・五井第2・市原・辰巳台・市津・ちはら台・三和・南総・加茂）で地域の実情に合わせ、活動しています。

今回の福祉力では、子育て支援員協議会の支部長会議取材し、支部長の皆様からお話を伺ってきました。

Q1 どのような活動を行っているのですか？

A1 乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）として、概ね生後4ヶ月児のいる家庭を訪問し、市原市子育てガイドブックの配布やさまざまな子育て情報を提供したり、子育ての相談に乗っています。

また、本部活動として子育てフェスティバル事業、各地区での子育て支援事業、たとえば公民館で親子が遊べる場を設ける出合いの広場などの親子イベントを行っています。

Q2 4ヶ月児のいる家庭に訪問するということですが、なぜ直接訪問という形を取るのですか？

A2 小さなお子さんのいる家庭は地域から孤立しがちになっています。特に新しい団地や他市から引っ越してきた方などは地域とのつながりがなく、一人で子育てに関する不安や悩みを抱え込んだり、追い詰められたりしやすい状況になっています。確かに、子育ての情報を郵送にしたらどうかという意見を聞くこともありますが、一軒一軒訪問することで笑顔とぬくもりも一緒に届けています。

* こどもフェスタ2010 (子育てフェスティバル) のお知らせ *

日時：7月24日(土) 10時～12時 場所：YOUホール

内容：リトルピアニストによる**脳トレリとみっく**やバルーンアート等、さまざまなイベントが催されます。

参加対象者：生後1歳前後から小学校1年生までのお子さんとその保護者の方

皆さん是非ふるってご参加ください。

会長の押元久子さんから、「『市原で子どもを産みたい。市原で子育てをしたい』とだけ思っていたら、そんな地域づくりの活動をしていきたい。」というお話を伺い、市原市の地域を支えている子育て支援員の方々の熱意と意気込みを肌で感じる事ができた、そんな取材になりました。

【問い合わせ先】市原市役所子育て支援部子ども福祉課 TEL：0436-23-9802（直通）
FAX：0436-24-2365

第16回地域福祉実践研究セミナー

うるおいある健康福祉のまちづくり

～元気・安心・笑顔になれる地域福祉実践とコミュニティソーシャルワーク～

【開催日】平成22年8月26日(木)～28日(土)〔3日間〕

【会場】主会場：鴨川グランドホテル

【内容】1日目 **基調講演**「安心生活創造事業とこれからの地域福祉の新たな展開」

講師：大橋謙策氏（特定非営利活動法人日本地域福祉研究所理事長）

リレートーク「千葉県における地域福祉の実践」

自治会、中核地域生活支援センター、住民参加型在宅福祉サービス団体、地区社会福祉協議会からの実践活動報告

現状報告「鴨川市の地域特性と各フィールドの状況」

レポーター：松本恭一氏（鴨川市社会福祉協議会事務局長）

2日目 **ワークショップ** 7つの地域に分かれ、ワークショップを行ないます。

3日目 **ワークショップ報告・総括コンサルテーション**

【参加対象者】社会福祉協議会職員、社会福祉施設職員、保健・医療・福祉・生涯学習に携わる職員、医療機関、ボランティア・NPO等、地域福祉実践に携わる職員や市民、大学院生など

【内容に関する問合せ先】特定非営利活動法人日本地域福祉研究所事務局（担当：安部・呉・岡村）

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-27 □リ工市ヶ谷3階

TEL 03-5225-0237 *問合せ時間：月～金10:00～17:00

HP <http://www.jicw.com> *詳細情報や申込書はHPから確認できます。

市原市精神保健福祉フェスタ

【日時】平成22年9月18日(土) 13:00～16:30

【会場】市原市市民会館小ホール

入場料無料・申込不要

【テーマ】誰もが住みやすい町を目指して
～もし自分や家族が心の病にかかったら～

【主催】「市原市精神保健福祉フェスタ」実行委員会

【問合せ】市原市地域生活支援センターはばたき

TEL: 0436-24-2925

FAX: 0436-24-2946

第10回

地域生活支援フォーラム千葉

【日時】平成22年11月20日(土) 10:00～16:00

【会場】千葉県労働者福祉センター

【内容】障がい福祉のこれまでの10年の振り返りと今後の展望についてをテーマとした講演・シンポジウム

【主催】地域生活支援フォーラム千葉実行委員会

※内容や資料代等は詳細が決定次第、当センターHPでお知らせいたします。

第3回

千葉県障害者グループホーム講座

「グループホームという生活」

【日時】平成22年9月14日(火) 13:30～15:30

【会場】市原市市民会館 大会議室

【参加費】無料

【問合せ】市原圏域障害者グループホーム等支援フーカー（荒原）

TEL: 0436-23-5300

第2回

千葉県障害者グループホーム大会

【日程】平成22年11月2日(火) 12:30～16:30

【会場】千葉市文化センター アートホール

【参加費】無料

【問合せ】千葉県障害福祉課 地域生活支援室

TEL: 043-223-2335

中央図書館子ども向け行事（8月）

おはなし会

【日時】 8月4日(水)・18日(水) 午後3時～3時半
 【受付】 当日の午後3時までに児童室へ集合



映画鑑賞会

【日時】 8月6日(金)・13日(金)・20日(金)・27日(金) <午前の部>10時～ <午後の部>2時～
 【受付】 当日の上映30分前から視聴覚ホール前にて受付 入場無料 *先着50名

【問合せ先】

市原市立
中央図書館

TEL
0436-23-4946

FAX
0436-24-7777

市原青少年会館主催事業のお知らせ（7月・8月）

【問合せ・申込先】 市原青少年会館 TEL 0436-43-3651 FAX 0436-43-3670

事業名	募集対象・人員	開催予定日	時間
こども電気教室	小4～6年生(24名)	7月21日・28日	電気の正しい知識の習得及び工作
リサイクル工作教室	小4～6年生(24名)	7月22日・23日	牛乳パック等を使った工作
陶芸教室	小3～6年生(20名)	7月17日・8月8日	動物・怪獣・うつわ等の作製
パソコン教室	小4～中学生(15名)	8月17日～19日	パソコンの基礎知識と応用
卓球教室	小3～中学生(24名)	8月3日～6日	基本動作・サーブとラリーの練習
親子キャンプ	小学生と親(7家族)	7月29日・30日(1泊)	キャンプ場で自然体験・キャンプファイヤーや川遊び

【休館日】 毎週月曜日と国民の祝日（月曜日が祝日の場合はその翌日）及び年末年始（12月29日～1月3日まで）
 ・開館日には、青少年が利用できる学習室があります。また、第1・第3土曜日の午後1時から5時までの間は、集会室を卓球会場として開放しておりますので、お気軽にご利用ください。

【利用時間】 火曜日～土曜日は午前9時～午後5時 日曜日は午前9時～午後4時

市内の施設等の夏祭りの日程

日にち	名称	時間	問合せ先
7/24(土)	福)九曜会夏祭り	17:00～	75-0411
7/25(日)	あじさい苑納涼祭	18:00～	36-1533
7/27(火)	ふるさと苑夏祭り	10:00～	75-2525
7/31(土)	市原特別支援学校PTA夏祭り	15:00～	43-7621
	向日葵納涼祭	17:20～	36-1600
	辰巳萬緑苑・辰巳彩風苑夏祭り	18:30～	75-2251
	高滝神明の里夏祭り	18:30～	98-1900
8/7(土)	ふる里学舎納涼祭	16:00～	36-7611
	太陽の丘ホーム夏祭り	16:00～	36-3266
	グランモア和光苑夏祭り	17:30～	62-6008
	清流園納涼祭	18:00～	75-6666
8/8(日)	ききょう祭(吉沢学園)	17:00～	98-1562
	福)昭和村納涼盆踊り大会(市原園・湊泉荘)	18:30～	96-1112
8/10(火)	三和福祉作業所夏まつり	17:00～	36-8290
8/22(日)	福)クローバー会納涼祭	14:00～	60-5115
8/28(土)	トータス・クレイン・げんき館納涼祭	17:00～	88-2655
9/12(日)	ぬくもり祭	10:30～	25-5733



旬の食材を使ったヘルシーメニュー

夏バテ予防に

さっぱり冷しゃぶ

(1人分：148Kcal)

材料(4人分)…豚ももしゃぶしゃぶ用240g、片栗粉少々、酒少々、玉ねぎ中1/2個、きゅうり1本、オクラ8本、ミニトマト12個、梅干し2個、めんつゆ大さじ3、水大さじ2

作り方…①玉ねぎときゅうりはスライスして塩をふり水気をきっておく。

②オクラは茹でて輪切りにする。

③鍋に水と酒を入れ、沸騰したら豚肉に薄く片栗粉をつけ、しゃぶしゃぶと茹で、冷水につけ水気をきっておく。

④種をとって叩いた梅干しとめんつゆ、水を合わせたものに①、②、③を入れ混ぜて器に盛り、ミニトマトを飾り付ける。

栄養士さんからのおすすめの一言……

「豚肉にはビタミンB1が含まれており夏バテ防止、梅干しはクエン酸が含まれているため疲労回復などに効果があります。豚肉に片栗粉をつけて茹でると、つるんとした食感で食べやすいです。」

今回のレシピは介護老人保健施設 梅香苑 栄養士の渡邊様にいただきました。



シリーズ「グループホームで暮らそう！」②

毎回、グループホームやケアホームの疑問をQ & Aで解説していきます。

Q. グループホームやケアホーム利用には、どのくらい費用がかかるの？

A. 月々の費用は、主に「家賃」「食費」「光熱水費」「障害者自立支援法による1割負担」等で構成され全てを合わせると市原市内では、平均約7万円になります。但し、家賃等ホームにより金額が異なるので、見学等で詳細な費用をご確認いただけます。障害者グループホーム等支援ワーカーは、ホーム見学のご相談も受け付けていますので、お気軽にご連絡ください。

(連絡先：いちほら福祉ネット内 障害者グループホーム等支援ワーカー 荒原 寛治まで)

いちほら福祉ネットへの相談件数

平成22年4月～5月

延相談件数 **967件** (新規59件)

相談方法

対象者

電話	727件	高齢者	103人
訪問	177件	障害者	643人
来所	63件	児童	56人
		その他	165人

平成22年度(4月～5月)

延相談件数 **967件**

編集後記

日差しも強く、冷たい物が恋しい時期となり、夏を実感しますね。暑さを乗り切るには、体力をつける事！ 体力をつけるにはやはり食べる事ですかね。暑さに負けず、パワフルに乗りきりたいものです。

今年も市原市内各施設の夏祭り・イベント情報をたくさん掲載しました。皆さんも夏バテ防止、日焼け対策をして外に出かけてみてはいかがでしょうか？

(スタッフ一同)